

令和4年12月7日

本校受験予定の生徒および保護者の皆様へ

九里学園高等学校
校長 九里 廣志

本校の入学試験における「新型コロナウイルス感染防止対策」 および「感染者・濃厚接触者と判定された場合の対応」について

【受験生および保護者の皆様へ】

- ・引き続き基本的な感染防止対策に努め、特に試験当日までの健康管理に気を配ってください。
- ・受験生の付き添い等で保護者、中学校の先生は校舎内に入ることはできません。
- ・一般入学試験前日の**受験会場の下見は行っておりません**。(試験当日は、教職員または本校生徒が案内・誘導いたします。)
- ・受験の際は、来校時から下校時まで、マスクの着用をお願いします。(昼食時を除く)。着用がない場合は、原則として校舎内への入場はできません。「忘れた」場合には本校で提供いたします。
- ・受験会場への入場前に**検温を実施**します。その結果37.5℃以上の体温が計測された場合は、当日の受験ができない場合があります。(健康時の平熱を確認しておくようにしてください。)
- ・受験会場への入場の前にアルコール(エタノール)による**手指消毒**をしていただきます。また、トイレ利用時や昼食時にも手指消毒をしていただきます。
- ・受験会場はその教室の広さに合わせて人数を調整します。可能な限り密にならないように机を配置し、座席は1メートル程度の間隔を確保します。また、面接室では面接官との距離を2メートル以上確保します。
- ・試験で使用する机と椅子は、試験日前の会場準備の際に、エタノールまたは次亜塩素酸ナトリウム水溶液で消毒します。
- ・試験中は**定期的に換気**します。
- ・昼食中は、黙食とします。
- ・受験生が、新型コロナウイルス感染者または濃厚接触者と判定され、令和5年1月11日の「推薦・奨学生入学試験」や令和5年1月31日の「一般入学試験」を受験できない場合は、救済措置として、その**受験生ごとに期日を設定して追試験**を実施する予定です。その場合は中学校の先生を通して本校までご連絡ください。
- ・受験生が**インフルエンザにり患していると診断された場合**でも、来校が可能な時は別室での試験を実施する予定ですので、来校前に中学校の先生を通して本校までご連絡ください。**追試験は実施いたしません**。

【九里学園高等学校の関係者について】

- ・入学試験に対応する本校教職員および生徒は、試験当日まで毎日の健康観察を継続し、37.5℃以上の体温が計測された場合、新型コロナウイルス感染時特有の症状など体調不良がある場合は自宅待機とし、入学試験の業務にあたりません。
- ・試験当日、試験監督や面接等の業務にあたる者は、全員マスクを着用し(一部フェイスシールド併用)、手指の消毒も徹底します。